

| 項目番号 | 項目 | 自己評価結果 | 改善が必要な内容 | 実施状況又は改善策 | いつまでに |
|------------------|--|--------|--|---|-----------------------|
| I-3-1 (2) ② | 7 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。 | C | <input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容が、利用者や家族等に周知（配布、掲示、説明等）されている。 <input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容を利用者会や家族会等で説明している。 <input type="checkbox"/> 事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、利用者等がより理解しやすいような工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 事業計画については、利用者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。 | ・今年度はまだ実施していなかったため、速やかにホームページで説明とホームページ内の掲示板に掲示する。 | 1月の各ホームページミーティングで実施予定 |
| II-3-1 (3) ② | 27 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | b | <input type="checkbox"/> 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。 <input type="checkbox"/> 把握した福祉ニーズ等に基づいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。 | ・福祉教育活動として、将来の福祉人材育成に係る施設実習生の受入をしている ・護養や障害者就業・生活支援センターの補助実習を担当している。 ・利用者の地域生活を支える上で、自立支援協議会等の参加をとおし関係機関との情報交換・共有を丁寧に行っている。 ・上記内容を事業計画に反映させ実施している。 | |
| III-1-1 (2) ③ | 32 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。 | b | <input type="checkbox"/> 福祉サービスの利用が終了した時に、利用者や家族等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。 | ・当事業所のグループホームにおいて、何らかの理由で居住継続ができずに他施設へ移行する際は、支援会議や担当者会議を重ね、本人の意思確認をしながら方向性や今後の支援についても確認している。 ・移行対象者が発生した際は、その後の対応の説明と相談担当者を文書に記載し配布することとしている | |